

## 新生児行動評価

(Neonatal Behavioral Assessment Scale; NBAS)

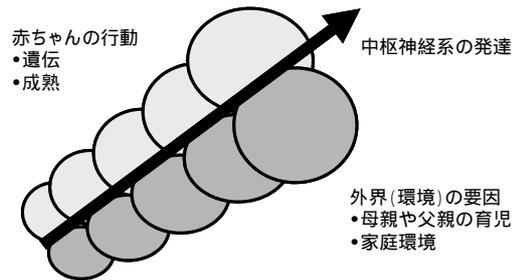
1. NBASのコンセプト
2. 実際
3. 臨床活用

## NBASの評価の目的

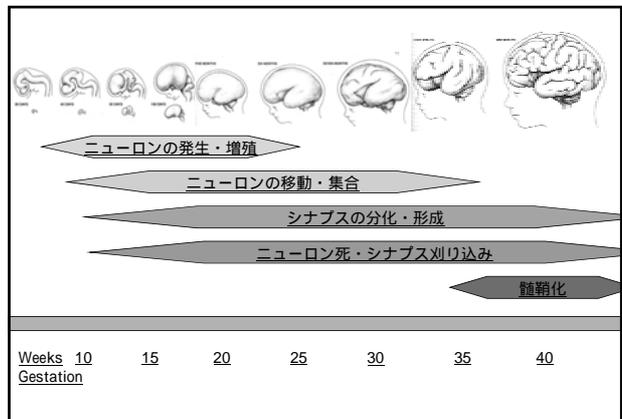
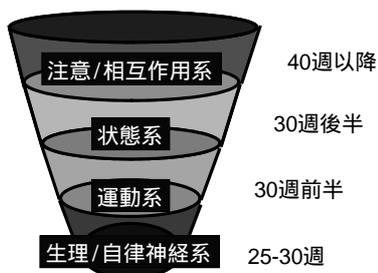
1. 発達支援: Developmental care
2. 適切なケアや介入の指標
3. 育児支援: 家族(母子)への介入ツール

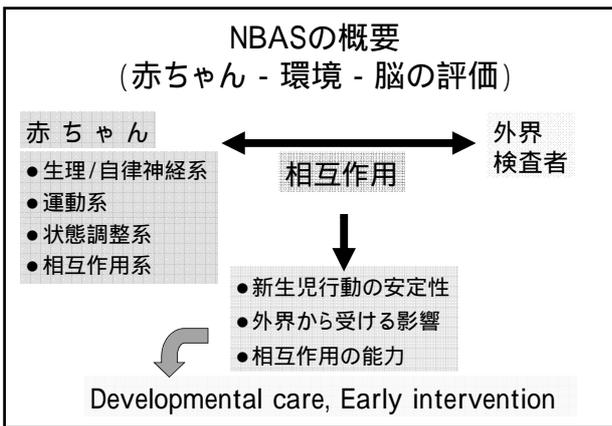
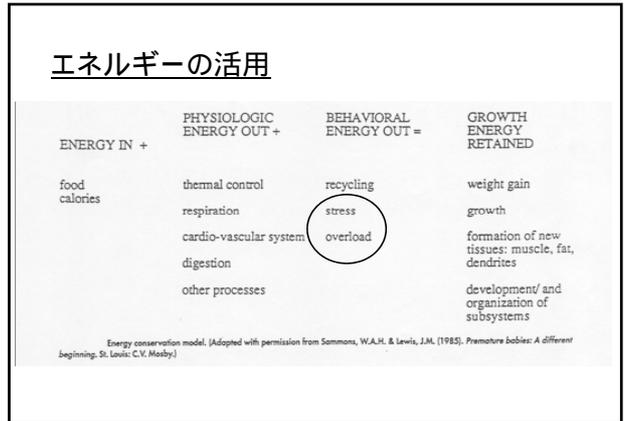
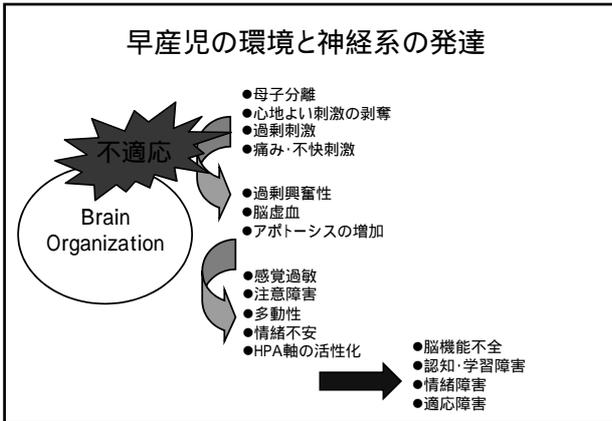
## 1. NBASのコンセプト

## 新生児行動の発達モデル - 発達の3つの推進力 -



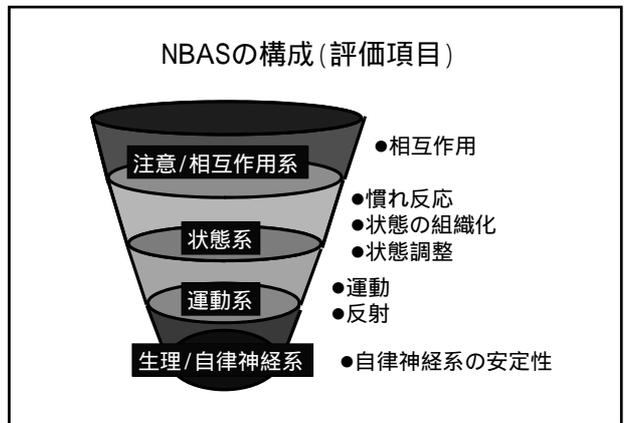
## 新生児行動システム





コミュニケーションの主体は赤ちゃん

2. NBASの実際



## 自律神経系の安定性 (Autonomic Stability)

定義: 生理/自律神経系に対するストレスの徴候

- 項目:
1. 振戦(ふるえ)
  2. 驚愕(びっくり反応)
  3. 皮膚色の変化(チアノーゼ、赤色への変化)

## 運動 (Motor)

定義: 運動の成熟性、全般的な活動性、運動の統合性

- 項目:
1. 姿勢筋緊張
  2. 運動の成熟性(自発運動)
  3. 引き起こし反応
  4. 防御運動
  5. 活動性

## ステート(意識状態state)の評価

1. 慣れ反応: 睡眠状態の調整
2. 状態の組織化: 全般的な状態(睡眠 - 覚醒)の調整
3. 状態調整: 泣き状態からの調整



状態の組織化 (state organization)

## 慣れ反応(Habituation)

定義: 睡眠中の侵害刺激に対する抑制能力  
睡眠の安定性

- 項目:
1. 光(ライト)刺激に対する慣れ
  2. 音(ガラガラ、ベル)刺激に対する慣れ
  3. 触(ピンクリック)刺激に対する慣れ

## 状態の組織化 (State Organization)

定義: 覚醒状態の安定性と変化性

- 項目:
1. 興奮の頂点 (stateの安定性)
  2. 状態向上の迅速性(興奮状態への変化)
  3. 興奮性(易刺激性)
  4. 状態の変化(易変化性)

## 状態調整 (State Regulation)

定義: 興奮状態(泣き)から泣き止む能力、  
なだめに対する反応

- 項目:
1. なだめの反応
  2. 自己鎮静行動
  3. 手を口に持っていく行動
  4. 抱擁

### ステート評価のポイント

- ◆睡眠の安定性(慣れ反応)
- ◆全般的な覚醒レベル(安定した覚醒、適度の興奮性 - 低い覚醒、過度の興奮性)
- ◆ステートの変化性(安定-易変化性)
- ◆ステート4の維持(敏活さ、反応性-乏しい)
- ◆刺激の受容能力(hypo,hyper-sensitivity - 適度の感受性、興奮性)
- ◆泣き状態からの変化(自己沈静、なだめやすさ)
- ◆抱き心地

### 相互作用(Orientation)

定義: 覚醒時の反応を観察

敏活な状態の維持

生命的・非生命的視聴覚刺激に対する反応

- 項目:
1. 敏活性
  2. 生命的視覚・聴覚刺激に対する反応
  3. 非生命的視覚・聴覚刺激に対する反応

## 3. NBASの臨床活用

1. 発達支援: Developmental care
2. 適切なケアや介入の指標
3. 育児支援: 家族(母子)への介入ツール

## Developmental Careの思想

- “こころ”を持った“人”としての赤ちゃん
- 赤ちゃんの“こころ”を理解しようとすることから、ケアは始まる

◆赤ちゃんは行動によって“こころ”を伝える  
(こころの起源)

◆他者の暖かな“こころ”(ケア)によって、赤ちゃんの“こころ”は育つ(鏡像関係)

◆赤ちゃんの行動は、ケア提供者の鏡でもある  
(内省プロセス)

行動観察評価(NBAS)は、

- 赤ちゃんひとりひとりの“こころ”の評価
- ケアや介入の適切性の評価

## 母子相互作用への介入

NBASのデモンストレーションを母親と一緒に  
に行いながら、児の行動能力を示し、育児  
支援をおこなう



- ◆Positiveな行動能力を強調(行動の意味付け)
- ◆行動合図の理解(ストレスの軽減, 安定行動の促進)
- ◆相互作用のモデルを提示
- ◆適度な感覚刺激(遊び)を提供
- ◆児の成熟や発達について予見的なガイダンス
- ◆その他(授乳・泣き・家庭環境・寝かせ方など、特に母親の困りごとに焦点をあてる)

## まとめ

- 赤ちゃんは“こころ”を持った人間的な存在
- 赤ちゃんの“こころ”は、行動のなかに示される
- NBASは、赤ちゃんの“こころ”を理解し、育てる評価
- 愛情ある暖かなケアや介入が、暖かな“こころ”を育む

<http://www.seirei.ac.jp/web/teacher/ohgi/index.htm>

大城昌平 理学療法開発学